

うえきばちです	川端誠	BL 出版	ナンセンス絵本
ねばらねばなっとう	林木林・作/たかおゆう こ・絵	ひかりのくに	「静かな湖畔」の替え歌絵本
やまのかぜ	木葉井悦子・作	架空社	オノマトベが素晴らしい絵本
おにいちゃんだから	福田岩緒・作	文研出版	お兄ちゃんの気持ちが伝わってくる。
だめよ、デイビッド	デイビッド・シャノン・作 小川仁央・訳	評論社	ママが怒ってばかりいる絵本
ぐぎがさんと ふへほさん	岸田衿子・作 にしむら あつこ・絵	福音館書店	読んだ後、ぐぎが言葉とふへほ言葉 がとびだしちゃう。
しゃっくり がいこつ	マージェリー・カイル ー/作 S.D シンドラ ー/絵 黒宮純子/訳	らんか社	がいこつのしゃっくりがおもしろ い。ハロウィンの要素も少し入っ ている。
きつねの たなばたさま	正岡慧子・文/松永禎郎	世界文化 社	星に願いをかけるきつねの子がい じらしい。
だめだめ すいか	白土あつこ・作	ひさかたチ ャイルド	すいかの遊びをからめたおはなし
つきよのくじら	戸田和代・作/沢田とし き・絵	鈴木出版	父をさがしに旅にでる子どもクジ ラ。父の日に。
かぼちゃ ありがとう	木葉井悦子・作	架空社	収穫の季節に。ダイナミックの絵が 素晴らしい。
ざぼんじいさんのかきの き	すとうあさえ・文 織茂恭子・絵	岩崎書店	柿の季節に。柿の草花遊びをからめ たおはなし。
ちいさなろば	ルース・エインズワ ース・作 石井桃子・訳/ 酒井信義・絵	福音館書 店	クリスマスにろばにお友達ができ るはなし。
十二支の おもちつき	すとうあさえ・文 早川純子・絵	童心社	十二支が親切なおじいさん、おばあ さんのためにおもちをつく話。
ぼく、だんごむし	得田之久・ぶん たかは しきよし・絵	福音館書 店	知識の絵本。春、読んであげたい。 ダンゴムシ探しもやろう。
うんちしたのはだれよ	ヴェルナー・ホルツヴァ ルト・文/ヴォルフ・エ ールブルッフ・絵/関口 裕昭・訳	偕成社	動物によってうんちが違うことを 物語でわかりやすく伝えている
ぼくの えんそく	穂高順也・作 長谷川義史・絵	岩崎書店	楽しみにしていた遠足にいけな い！
きつねの おきやくさま	あまんきみこ 作 二俣 英五郎・絵	サンリー ド	胸がじーんとするおはなし
まるまるまるのほん	エルヴェ・チュレ 作 谷川俊太郎 訳	ポプラ社	絵本のなかの○をおしたり、こすっ たりして楽しむ絵本
セミたちの夏	筒井学 写真と文	小学館	アブラゼミの一生。写真絵本

トンちゃんって そういうネコ	MAYA MAXX	角川書店	一本足のないトンちゃんというネコから勇気をもらえる。
いってらっしゃい うんちくん	ナカオマサトシ/作 イヌイマサノリ/絵	ひさかたチャイルド	ウンチと食べ物の関係でよいウンチ、悪いウンチになる。
こんこんさまにさしあげ そうろう	森はな/作 梶山俊夫/絵	PHP	人と動物がともに生きるってどういうこと？ 大寒の季節の絵本。
ガンピーさんの ふなあそび	ジョン・バーニンガム/作 光吉夏弥/訳	ほるぷ出版	ガンピーさんのおおらかさと乗客たちの気ままさが面白い。
エンとケラとプン	いわむらかずお 作	あかね書房	ひろくんの心の中に住んでいるエンとケラとプンの話
いけのおと	松岡建英/作	福音館書店	耳をすますと生き物たちがたてるいろんな音がきこえてくる。
すずおばあさんの ハーモニカ	あまんきみこ/作 黒井健/絵	ひさかたチャイルド社	満月の夜、すずきのはらから聞こえてくるハーモニカの音。優しさが伝わってくる。
ぞうきばやしの すもうたいかい	広野多珂子 文/廣野研一 絵	福音館書店	雑木林の虫たちに会いたくなる。
おやすみなさい おつきさま	マーガレット・ワイズ・ブラウン 作・せたていじ 訳	評論社	子どもだって寝付けない夜があるんだよね。
おつきさま こっちむいて	片山令子 文/片山 健 絵	福音館書店	お月様と男の子の心の通いあいを感じる。
なっちゃんのなつ	伊藤比呂美 文・片山 健 絵	福音館書店	なっちゃんが、五感で感じる動物や植物の息づかい。
ゆかいなかえる	ジュリエット・ケペシュ 作 いしいももこ 訳	福音館書店	ファンタジーと自然科学の要素が見事に融合した絵本
あのやまこえて どこいくの	ひろかわさえこ 作	アリス館	リズムカルな言葉のうた遊び絵本。
きつねとねずみ	ビアンキ 作 内田莉莎子 訳 山田三郎 絵	福音館書店	ショベルを持った小さなねずみと、大きなきつね。痛快。
おおきいつリー ちいさいツリー	ロバート・バリー作 光吉夏弥 訳	大日本図書	次から次へとちょんぎられながら飾られる大きなツリー・・・
キツネのはじめてのふゆ	マリオン・デーン・パウアー/作 リチャード・ジョーンズ/絵 横山和江/訳	すずき出版	はじめての冬をむかえて、キツネはどうやって冬を過ごしたらよいのかわかりません。でも大丈夫！
はたらきもののじよせつ しゃ けいていー	バー吉ニア・リー・パートン作 いしいももこ訳	福音館書店	誰かのためにできることを、“誠実に” やりきるけいていー。
ティッチ	パット・ハッチンス 作 いしいももこ 訳	福音館書店	3人兄妹の末っ子、ティッチは小さな「たね」を持っていて・・・
ラチとらいおん	マレーク・ベロニカ 文・絵 とくなが やすもと 訳	福音館書店	「よわむし」の男の子ラチのもとに、小さな赤いらいおんが現れてラチを強くしてやろうと言います・・・

うさぎのおうち	マーガレット・ワイズ・ ブラウン 文 ガース・ ウィリアムズ 絵 松井るり子 訳	ほるぷ出 版	自分の家(ホッとする場所)を見つ けたくて一生懸命な主人公のこう さぎのお話。
じっちょりんの あるくみち	かとう あじゅ 作	ぶんけい	「じっちょりん」とは、野花の種ま きをする、虫のようで妖精のような 小さな生きもの。夏・秋・冬のシリ ーズもある。
あめのひのくまちゃん	高橋和枝 作	アリス館	傘さして、長靴はいて、雨の公園に 出かけたくなる。高橋さんの絵が想 像力を膨らませていい。
どろんこあそび	川上越子 作	架空社	夏の楽しい遊びと、冷たい水(雨)の 気持ちよさ。
あたし、ねむれないの	カイ・ベックマン 作 ペール・ベックマン 絵 やまのうちきよこ 訳	偕成社	「お人形がいないとねむれない」か ら始まる、リーセンの寝る前の“ひ と仕事”が愛らしい。
あらいぐまとねずみたち	大友康夫 作	福 音 館 書 店	ねずみ一族に、収穫したジャガイモ をぬすまれてしまったあらいぐま 一家。さあ、どうする。
まほうのなべ	ポール・ガルドン 再話 と絵 晴海耕平 絵	童 話 館 出 版	食欲の秋。無限にふえるおかゆは食 べられる？
ドングリさがして	ドン・フリーマン&ロ イ・フリーマン 作 やましたはるお 訳	B L 出版	秋の楽しいドングリも、動物にとっ ては大事なごはん。お父さんリス大 活躍！
ぱーおーぼのうた	きくちちき 作	佼 成 出 版 社	ユーモアとオノマトペいっぱいの 言葉が楽しい。
クマさんのいえへ いかなくちや	ブライアン・リーズ 作/ 絵 横山和江/訳	徳間書店	寒い冬の日、シマリスはクマさんか ら「おねがい、すぐにきて！」とい う手紙を受け取り・・・
おじいさんならできる	フィービ・ギルマン 作 芦田ルリ 訳	福 音 館 書 店	ヨゼフの大好きなおじいさんは仕 立て屋さん。素敵なお仕事。
黒ねこのおきやくさま	ルース・エインズワース 作 荒このみ 訳 山内ふ じ江 絵	福 音 館 書 店	寒い冬の夜。貧しいおじいさんの家 に、1匹のやせこけた黒ねこが入っ てきて・・・
てんのくぎをうちにいつ た はりっこ	神沢利子 作 堀内誠一 絵	福 音 館 書 店	小さなはりっこが、大へびと戦っ て、大仕事を成し遂げる。
パンのかけらと ちいさなあくま (リトアニア民話)	内田莉莎子 再話 堀内誠一 画	福 音 館 書 店	良心的な悪魔たちのお話。
かまきりのちょん	得田之久 作・絵	福 音 館 書 店	アリ・てんとう虫・クモ…夏の虫や 花も名脇役として登場。

ソフィーと ちいさなおともだち	パット・ジトロ・ミラー・文 アン・ウィルストルフ・絵 二宮由紀子・訳	光村教育図書	ママが買ったかぼちゃは、ソフィーが抱っこするのにぴったりのサイズ。ずっと一緒にいられるかな。
ロバくんのみみ	ロジャー・デュボアザン・作 こみやゆう・訳	好学社	自分の良さにはなかなか気が付かない。
うさぎのニコラス	リチャード・スキヤリー・絵 オーレ・リソム 作 木坂涼訳	好学社	木のウロに住んでいるうさぎのニコラスの四季。豊かな気持ちになるお話。
クロのあたらしいうち	エマ・チチェスター・クラーク作 こだまともこ訳	徳間書店	黒犬の苦勞と幸せな結末。
ロバのシルベスターとまほうのこいし	ウィリアム・スタイグ・作 せた ていじ・訳	評論社	小石集めが好きなロバの子・シルベスターに起きた災難。

参考までに私が読んでよかったと思う絵本の一部を紹介します。

中には重版未定の絵本も入っています。図書館などでは読むことができますので、ぜひリクエストしてみてください。復刊されることもあるかもしれません。(By すとうあさえ)

【紙芝居】

童心社のホームページをご覧になると、探したい紙芝居の検索もできますし「紙芝居の演じ方」についても知ることができます。童心社は毎月新作紙芝居を出版しています。

<https://www.doshinsha.co.jp>

私が個人的に特に好きな紙芝居を3作紹介します。

おとうふさんとそらまめさん	松谷みよ子脚本 長野ヒデ子絵	そら豆の頭の黒いすじがなぜあるのかわかる。そら豆の四季に。
ふうちゃんのそり	神沢利子脚本 梅田俊作 絵	紙芝居の技法が生かされている
かりゆしの海	まついのり子 脚本・絵 横井謙典 写真	平和紙芝居 写真の場面もある。